

主な議案より



市立第四幼稚園が閉園

残る第二・第七幼稚園をどうするかの方角性は定まっています。公立幼稚園のあり方全体のビジョンを示すのが先であり、このような理念なき進め方には異議を唱えます。子ども条例を持つ日野市としての進め方を見せてほしかったです。(反対)

市内全域での歩行喫煙・禁止区域での路上喫煙



日野ネットも求めている禁止条例が新年度からスタート。吸う人、吸わない人が共に快適に過ごせる地域を目指すものです。禁止区域は日野・豊田・高幡不動の駅周辺を予定。周知啓発の川柳を市民から募ることを提案したので、実現した際にはぜひご応募ください。(賛成)

電気代もCO2も一緒に削減!

省エネ性能の高いエアコンや冷蔵庫の買い換えに、最大2万円の補助がでます。気候市民会議からの提言が、また一つ実現ですね。購入者にアンケートをお願いし、データを次の啓発に活かすよう求めました。(賛成)



数字の達成だけでない財政再建を

(2023年度決算より)



一般会計歳入約782億円、歳出約743億円の黒字決算のどこが財政非常事態かと思われるかもしれませんが、しかしこれから老朽化した公共施設の建て替えがズラリと待機、土地区画整理事業も道半ばです。積み立てが圧倒的に不足しています。昨年度、子どもの医療費の所得制限及び一部負担金を撤廃したことは評価しますが、福祉にかかる費用は増す一方ですから、減らすところもできます。

経費削減に無理なひずみがうまれているか、将来をみすえバランスをみながら、そして何より市民の理解を得ながら、再建を進めるよう求めました。(認定)

決議より

議員の厚生年金加入にはNO!

議員より「厚生年金への地方議会議員の加入を求める決議」が提出され、賛成12、反対11で可決されました。議員の成り手不足解消の一策ということですが、国民年金だけでは生活ができない、その解決こそが議員の仕事で、議員だけ厚生年金に加入できればよいという問題ではないと考えます。しかも事業者は市となりますので、原資は皆さんの税金です。市の負担増の見込みについて問うと、約1600万円とのことでした。

皆さんはどのようにお考えになりますか。

学校給食食材費の全額公費負担を

3学期より取り組みを求める決議が全議員賛成のもと可決されました。なお、継続審議となっていた「学校給食の無償化を求める請願」は不採択となりました。(採択)

